

令和 7 年度

「運営に関する計画」

大阪市立西淀中学校

令和 7 年 4 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- ・令和 6 年度の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」について、最も肯定的な「思う」と回答した生徒の割合は 83.2% であった。
- ・令和 6 年度の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」について、最も肯定的な「思う」と回答した生徒の割合は 53.4% であった。
- ・令和 6 年度の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」について、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合は、59.2% であった。
- ・令和 6 年度の授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 71.8% であった。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】**

- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 85% 以上にする。
- ・令和 7 年度の校内調査における「学校のきまり（規則）を守っていますか」について、肯定的に回答する生徒の割合を 96% 以上にする。
- ・毎年度末の校内調査において、不登校の生徒の割合を毎年、前年度より減少させる。
- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」について、肯定的に回答する生徒の割合を 85% 以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率 4 割以下の生徒を令和 4 年度より 3 ポイント減少させる。
- ・令和 7 年度の校内調査における「学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている」について、最も肯定的に答える生徒の割合を 35% 以上にする。
- ・令和 7 年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」について、最も肯定的に答える生徒の割合を 60% 以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・令和 7 年度末の校内調査における「日々の授業の中で学習者用端末を活用して学習をしている」について、「ほぼ毎日」と答える生徒の割合を 40% 以上にする。
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1、2 を満たす教員の割合をそれぞれ 30% 以上、50% 以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 85%以上にする。
- ・年度末の校内調査における「学校のきまり（規則）を守っていますか」について、肯定的に回答する生徒の割合を 96.5%以上にする。
- ・年度末の校内調査（保護者）における「学校は安全面の充実を図っている」について、肯定的な回答の割合を 86%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合 55%以上にする。
- ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」について、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 60%以上にする。
- ・年度末の校内調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」について、肯定的な回答の割合を 40%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 72% 以上にする。（ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く）
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1、2 を満たす教員を昨年度の同時期と比較し、その割合を増やす。

【その他】

- ・年度末の校内調査（保護者）「子どもは『学校が楽しい』と言っている」と（生徒）「学校生活は楽しいですか」について、それぞれ肯定的な回答の割合を 88%以上にする。
- ・年度末の校内調査（保護者）における「子どもは、地域や学校でいさつをしている」について、最も肯定的な回答の割合を 43%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】

【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】

【その他（西淀中学校独自の目標）】

(様式 2)

大阪市立 西淀中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 85%以上にする。 ・年度末の校内調査における「学校のきまり（規則）を守っていますか」について、肯定的に回答する生徒の割合を 96.5%以上にする。 ・年度末の校内調査（保護者）における「学校は安全面の充実を図っている」について、肯定的な回答の割合を 86%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の充実】 いじめの早期発見・早期解決に向けて、生徒の悩みを把握し、心のケアに努める。</p> <p>指標 いじめアンケート（月 1 回）個別の教育相談（年 2 回）を実施する。</p>	生
<p>取組内容②【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の充実】 全教員による生活指導体制を整え、問題行動に対して毅然とした対応を行う。</p> <p>指標 生活指導研修会を年 1 回以上実施し共通認識を図る。また、年度末の校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」について、最も肯定的に回答する生徒の割合を 72%以上にする。</p>	生
<p>取組内容③【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の充実】 人権教育を計画的に実施し、人権意識の向上に努めるとともに、いじめを絶対にしない・許さない雰囲気づくりや互いの違いや良さを認め高めあう学級・学年集団づくりに取り組む。学級・学年における人権教育・道徳教育の実践に加え、委員会活動や部活動を通して自己有用感や自尊感情の育成を行う。</p> <p>指標 校内調査における「命や人権の大切さについて考える学習がある」について、最も肯定的に回答する生徒の割合を 70%以上にする。</p>	道
<p>取組内容④【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の充実】 生徒が安全で安心できる学習環境を整える。</p> <p>指標 校内調査（保護者）における「学校は安全面の充実を図っている。」について、肯定的な回答の割合を 80%以上とする。</p>	管
<p>取組内容⑤【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の充実】 全教職員で不登校生徒の状況把握に努め、安心して学校生活が送れる環境を整えるとともに、関係諸機関と連携しながら不登校の改善を図る。保護者との連携を密にし、家庭訪問等が系統的に行えるよう記録簿を活用する。</p>	生

指標 行政機関や関係諸機関と連携し、新規不登校生を前年度と比較して減少させる。	
取組内容⑥【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の充実】 避難訓練などを通して、火災や地震などの災害時に安全かつ迅速に、生徒が自らの命を守る行動がとれる力を育成する。	健
指標 校内調査（生徒）における「学校は火災や地震が起こった時の対処方法を教えてくれていますか。」について、最も肯定的な回答の割合を65%以上にする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

(様式 2)

大阪市立 西淀中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合 55%以上にする。 ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」について、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 60%以上にする。 ・年度末の校内調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」について、肯定的な回答の割合を 40%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>主体的・対話的で深い学びの深化・充実に向け、各教科で効果的な指導方法を研究し、実践する。</p> <p>指標 年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」について、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合 55%以上にする。</p>	教
<p>取組内容② 【基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>放課後学習会を開催し、授業の復習や課題などに取り組ませることで、自主学習習慣を定着させる。</p> <p>指標 年度末の校内調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」について、肯定的な回答の割合を 40%以上にする。</p>	管
<p>取組内容③ 【基本的な方向 5 健やかな体の育成】</p> <p>体育の授業や部活動での準備運動において、柔軟性と筋力を高めるトレーニングを取り入れ、継続的に取り組む。</p> <p>指標 年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」について、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 60%以上にする。</p>	保体
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

(様式 2)

大阪市立 西淀中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 72% 以上にする。（ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く） 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1、2 を満たす教員を昨年度の同時期と比較し、その割合を増やす。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【基本的な方向 6 教育DXの推進】 ICT 環境を整え、学習者用端末の利活用を推進する。	情
指標 授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 72% 以上にする。	管
取組内容② 【基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 働き方の見直しを図り、教職員の職場環境の改善を行う。	管
指標 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1、2 を満たす教員を昨年度の同時期と比較し、その割合を増やす。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後の改善点	

(様式 2)

大阪市立西淀中学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【その他（西淀中学校独自の目標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末の校内調査（保護者）「子どもは『学校が楽しい』と言っている」と（生徒）「学校生活は楽しいですか」について、それぞれ肯定的な回答の割合を 88%以上にする。 ・年度末の校内調査（保護者）における「子どもは、地域や学校でいさつをしている」について、最も肯定的な回答の割合を 43%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 2、豊かな心の育成】</p> <p>あらゆる教育の機会を通して生徒同士が互いを認め合い、一人ひとりの自己有用感を高められるよう取り組む。</p>	1 2 3
<p>指標 年度末の校内調査（保護者）「子どもは『学校が楽しい』と言っている」と（生徒）「学校生活は楽しいですか」について、それぞれ肯定的な回答の割合を 88%以上にする。</p>	生

取組内容②【基本的な方向 2、豊かな心の育成】	道
全教員で計画的・系統的に人権教育・道徳教育に取り組み、規範意識の向上や思いやりの心を育む。	

指標 年度末の校内調査（保護者）における「子どもは、地域や学校でいさつをしている」について、最も肯定的な回答の割合を 43%以上にする。	
--	--

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
今後の改善点